

ファミリーワークショップ

～「紙」と「はさみ」で作り上げる日本の伝統芸能～

『紙切り』体験しよう!

「紙切り芸」の伝承者にして第一人者の林家正楽さんを迎え、見事な紙切りの名人技を披露していただきます。わかりやすい解説と実演で、楽しみながら学ぶことができる体験型ワークショップです。みなさんも一緒に「はさみ」と「紙」を使って「紙切り」を体験しませんか。

おじいちゃん、おばあちゃん、お父さん、お母さん、お子さんとご家族三世代みなさん一緒に楽しむことができる、日本の伝統文化を子どもたちに伝承するファミリーワークショップです。

開催日時: 2014年5月17日(土)
13:30～15:00

出演者: 林家正楽氏

会場: 山梨県立図書館
多目的ホール(2階)

参加料: 子ども1人500円(定員50人)

※体験に参加するお子さん1人につき500円

※同伴のご家族は無料で入場できます

※はさみを持参してください



プロフィール

○林家正楽氏
東京都墨区生まれ。
昭和41年、二代目林家正楽に入門、芸名「一楽」。
昭和63年、「林家小正楽」を襲名。
平成12年、三代目「林家正楽」を襲名。

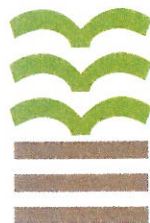
○「紙切り(かみきり)」って何だろう?

紙をはさみで切り、形を作る日本の伝統芸能のひとつです。観客のリクエストに応じて即興で切ったり、縁起物や芝居の一場面など古典的なものや動物やアニメのキャラクターなど題材は様々です。切っている最中も観客を飽きさせないようにお喋りするなど、単に紙を切る技術だけでは成立しない芸なのです。



プロフィール

○林家楽一氏
神奈川県横浜市生まれ。
平成16年、三代目「林家正楽」に入門。
平成19年、初高座



山梨県立
図書館
YAMANASHI
PREFECTURAL
LIBRARY

*主催: 山梨県立図書館指定管理者

(山梨文化会館・甲府ビルサービス・NTTファシリティーズ共同事業体)

*お問い合わせ先: 山梨県立図書館指定管理者 TEL055-255-1041

※内容は変更になる場合があります ※チケット販売は山梨県立図書館総合案内、山日YBSグループ受付で行っています